

## 会員サービス

会員種別	正会員	賛助会員
会費	6口以上 (30万円～)	1口以上 (5万円～)
総会の議決権	あり	なし
FDC サロン等会員向けイベントへの参加	参加できる	参加できる
部会への参加、プロジェクトの組成	参加できる ※1	参加できない
部会、分科会、その他FDCの事業推進に係る資料	会員用HPよりダウンロードが可能 ①当日配布資料：PDF提供 ②議事録	会員用HPよりダウンロードが可能 当日配布資料：PDF提供 (一部)
FDCフォーラム	プレゼン資料：PDF提供	プレゼン資料：PDF提供
FDCが作成した提言・論文等のナレッジ	編集可能データ (例：word,excel,ppt) ※データベースを含む	編集不可データ (PDF：閲覧用)
知的財産 ※2	利用できる	利用できない

※1 会費以外に別途部会経費が必要な場合があります。

※2 知的財産は、特許権・実用新案権・意匠権・商標権などの産業財産権を当協議会で所有した場合を想定しています。

## 部会

### 地域戦略の推進

2011年度に策定した地域戦略の推進のために、2012年度に5つの部会を設置し、部会長のリーダーシップの下で取組むプロジェクトを決定し、プロジェクトリーダーが中心となってF/S（フィージビリティ・スタディ）を行いました。  
2013年度は、予算および競争的資金の獲得状況を踏まえつつ、プロジェクトの事業計画を策定し、事業化を図り、2014年度より事業化の実行に向けた活動を開始しています。

### 観光部会

#### [部会目標]

- ・目的地としての九州の国際的認知の向上
- ・インバウンド・アウトバウンドの双方の交流の活性化
- ・九州の集客交流にとつての福岡都市圏のゲートウェイ機能拡充

### スマートシティ部会

#### [部会目標]

- ・福岡版スマートシティ・モデルの構想および企画の確立
- ・福岡版スマートシティ・モデルの国内外での認知の向上
- ・九州全体での移成型(輸出型)の新しい環境産業の創出、集積

### 食部会

#### [部会目標]

- ・福岡・九州の食文化の国際的な高品質ブランド化
- ・九州の食産業の高付加価値化と移成型への段階的な引き上げ
- ・観光や都市再生など他テーマとの相乗効果の最大化

### 都市再生部会

#### [部会目標]

- ・経済産業活動と市民の暮らしを支える、質の高い街づくり
- ・人、企業、投資を呼びこむ枠組みづくり
- ・街づくりの移出産業化（街づくりノウハウの域外輸出）

福岡地域戦略推進協議会事務局

FUKUOKA growth next 内大名オフィス 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名二丁目6番11号 FUKUOKA growth next 3F 305-306号室

福岡アジア都市研究所内URCオフィス 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 市役所北別館6階 TEL.092-733-5682 FAX.092-733-5680

www.fukuoka-dc.jp info@fukuoka-dc.jp

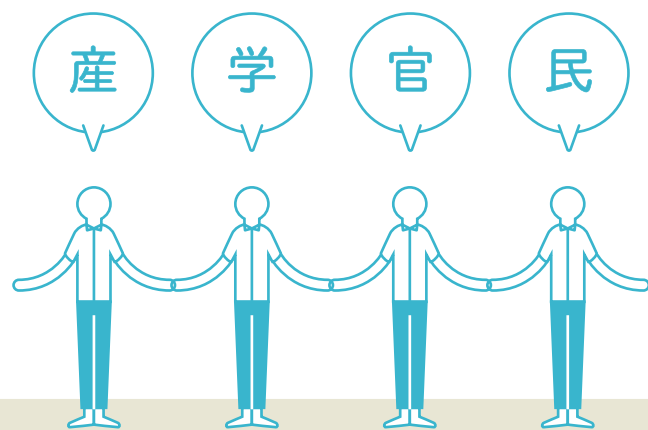
2017.12

## 福岡地域戦略推進協議会 Fukuoka D.C. (Fukuoka Directive Council)

**Fukuoka D.C.**

# Fukuoka D.C. って何をするとところ？

福岡地域戦略推進協議会(Fukuoka D.C.)は、福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するために、地域の成長戦略の策定から推進までを一貫して行う、産学官民一体のシンク&ドゥタンクです。福岡都市圏を核として、九州、さらには隣接するアジア地域との連携を図り、事業性のあるプロジェクトを推進していきます。



## 産学官民が一体となって 質の高い成長ができる 土壌をつくる組織です。

# Fukuoka D.C. の基本姿勢

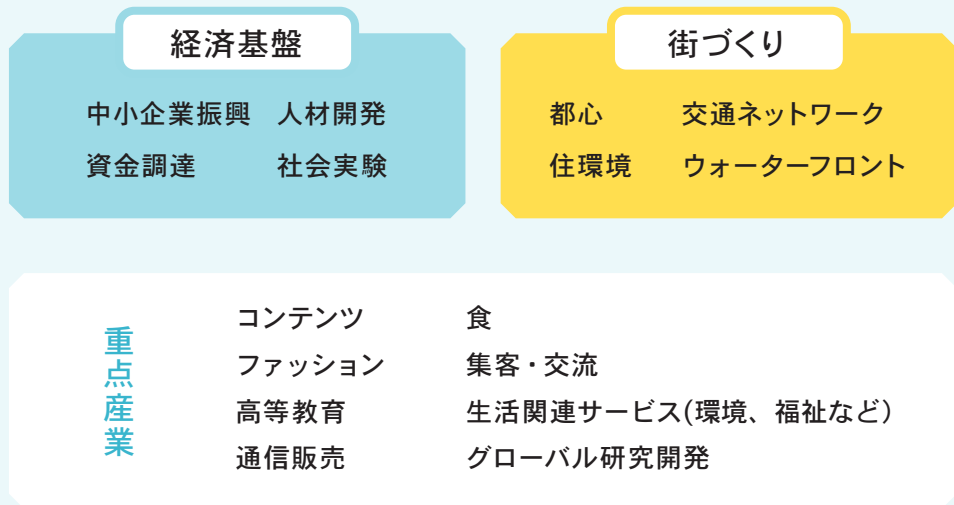
- ① 会員は戦略を実行する当事者(事業組成)であること、② 域外の知恵や資本を積極的に誘致・投入すること、③ 民間活力の投入と公共政策の担保が連動していること、④ 市民力を成長の源泉に位置付けていることが挙げられます。その他にも、IRBC(国際ベンチマーク協議会)の一員として、シアトルやヘルシンキ、バルセロナ、メルボルン等の都市圏との協働を押し進めていることや、日本政府からの地域活性化のモデルとの位置づけを与えられていることなど、産学官民連携の新しい形を目指しています。

## FDCの地域戦略

### Think:

世界各地からの人材や資本の呼び込み  
地域診断に基づく一貫性と論理性  
に基づく一貫性と論理性のあるストーリーによって、将来像・目標とプロジェクトの繋がりを明確にし、戦略の策定段階から、地域外からの人材や資本の呼び込みを図ります。

公共的かつ機動的な体制  
産学官民一体のプラットフォームにおいて世界的な英知を結集させるために、戦略策定から実施までを一貫して行う社会的なプロフェッショナル集団を置きます。



### Do:

会員の責任ある参画と戦略の実行  
個々の利害を越えて全体最適の視点から、徹底した地域診断を踏まえて、相互に提携しつつスピード感を持って戦略を実行していきます。

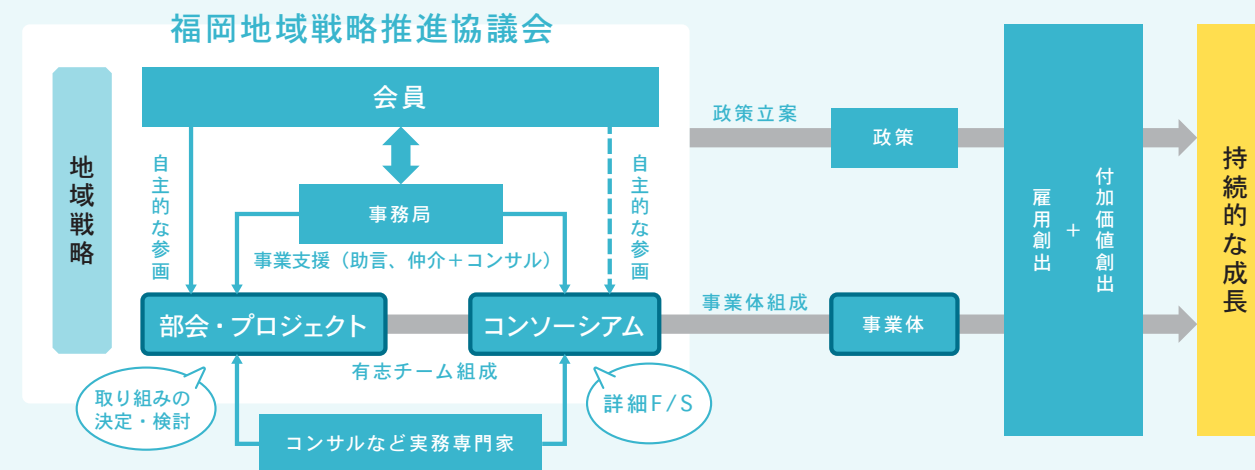


## FDCの仕組み

世界中がアジアに成長の活路を見出そうとしている一方、福岡においては、人口増加、支店経済といった従来の成長の源泉の先細りは確実です。FDCは、これまでの福岡の強みを活かしながらも、国際競争力強化の戦略指針を「アジアとの交流の活性化により質を重視した成長を図る」とことと定め、成長の源泉を再構築します。戦略的な位置、質の高い暮らし、九州における中枢性、研究・教育機関の集積など現在の福岡の強みを活かし、成長著しいアジアとの交流を、多様性を重視しつつ段階的に活性化することで、単に「住みやすい地域」から「持続可能な地域」へ、そして「アジア・世界の人々にとっても住みやすい地域」へと質を重視した成長を図ります。

部会、コンソーシアム、事業体の三段階

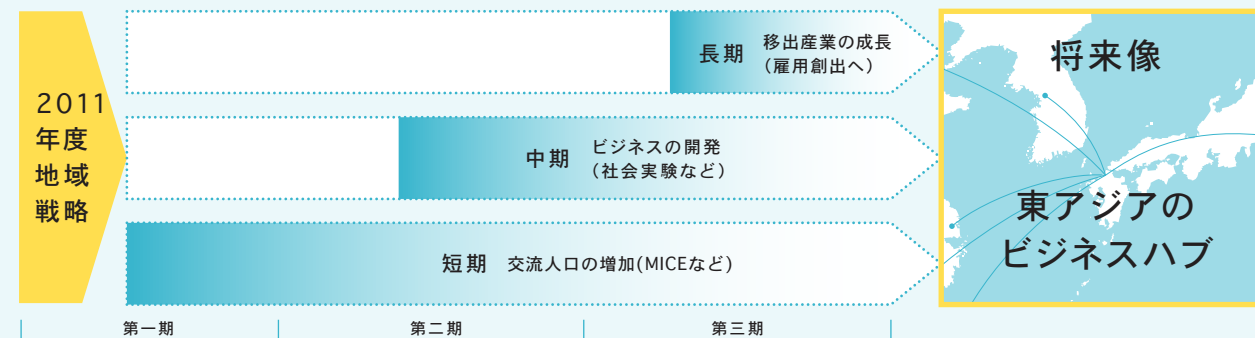
部会での開かれた検討から、有志による詳細F/S(フィージビリティ・スタディ)を経て、事業の担い手を決定。



## 工程の組み立て

交流の活性化により質を重視した成長をはかるため、以下の3つに取り組んでいきます。

- [1] 域外に向けて挑戦する環境をつくる
- [2] 人材の多様性を強化する
- [3] 革新的・創造的な交流の場をつくる



## 将来像



国際競争力の強化により、  
ビジネス交流・開発・営業拠点として  
「東アジアのビジネスハブ」を築きます。

東アジアのビジネスハブ…日本・中国・韓国・台湾などとのビジネス交流・開発・営業の拠点となり多様な人材が訪れ、働き暮らしている都市。

福岡都市圏は  
国際競争力を備えた  
アジアで最も持続可能な  
地域をつくりまます。

交流を活性化することにより、  
“質”を重視した成長を目指します。

